

令和3年1月5日

東下第10号
入札参加者 各位

東部地域下水道事務所
契 約 課

東下第10号 白山ポンプ場合流改善貯留施設設置工事
の積算内容について（お知らせ）

「東下第10号 白山ポンプ場合流改善貯留施設設置工事」について、下記のとおり積算しております。

質疑については、電子入札システム上で回答済みですが、積算にあたってはご注意ください
いますよう、よろしくお願いいたします。

記

1. 親杭横矢板工の杭の継施工費は、施工第 0-0071 号及び 0-0072 号内訳表に計上し、さらに本工事費内訳表に TZJ6740012 でも 4 箇所計上しているため二重計上となっておりますが、積算書のとおり積算して下さい。契約後、変更協議の対象とします。
2. 仮設鋼矢板の継施工費は、施工第 0-0144 号内訳表に計上し、さらに本工事費内訳表に TZJ6740009 でも計上しているため 4 箇所分が二重計上となっておりますが、積算書のとおり積算して下さい。契約後、変更協議の対象とします。
3. 二重管ダブル工法 削孔工の消耗材料費は、施工第 0-0169 号内訳表と 0-0163 号内訳表ともに計上しているため二重計上となっておりますが、積算書のとおり積算して下さい。契約後、変更協議の対象とします。
4. 二重管ダブル工法 一次注入の消耗材料費は、施工第 0-0176 号内訳表と 0-0171 号内訳表ともに計上しているため二重計上となっておりますが、積算書のとおり積算して下さい。契約後、変更協議の対象とします。

5. 施工第 0-0129 号内訳表の「鋼矢板 市中価格」の欄の単価は、「見積り 788,500 円/t×90%」で積算しています。
6. 施工第 0-0146 号内訳表の「鋼矢板 市中価格」の欄の単価は、「見積り 687,000 円/t×90%」で積算しています。
7. 施工第 0-0161 号、0-0165 号、0-0166 号、0-0167 号、0-0168 号内訳表の「ホーリングマシン運転」の数量端数処理は、小数第 4 位四捨五入 3 位止めです。
8. 施工第 0-0170 号、0-0172 号、0-0173 号、0-0174 号、0-0175 号内訳表の「薬液注入ポンプ」の数量端数処理は、小数第 4 位四捨五入 3 位止めです。
9. 施工第 0-0177 号～0-0181 号内訳表の「薬液注入ポンプ」及び「ミキシングプラント」の数量端数処理は、小数第 4 位四捨五入 3 位止めです。
10. 施工第 0-0198 号～0-0200 号内訳表のトラック損料について、施工第 0-0199 号内訳表の「トラック[クレーン装置付]」の単価は「積雪地」で積算しており、それ以外の単価は表記のとおり「無積雪地」で積算していますが、そのまま積算して下さい。施工第 0-0198 号～0-0200 号内訳表に係るトラック損料は正しくは「積雪地」であるため、契約後、変更協議の対象とします。
11. 施工第 0-0258 号内訳表の購入土について、「(真砂土) 四ツ興野」は表示誤りであり、新潟市土木工事等設計単価表の「山砂 四ツ郷屋」で積算しています。なお、設計図書は該当箇所を差し替えましたので、入札金額の積算にあたっては、ホームページ上の入札公告に添付掲載した設計図書(修正版)を正として積算して下さい。
12. 単価・歩掛 算出明細書の換気設備損料の「送気用鋼管損料」及び「換気ファン損料」の算定における端数処理について、下記のとおり補足します。

$$(L1+L2 \div 2) \times (\text{供用日数} \times \underline{100\text{m当り供用日損料(有効数字3桁4桁目四捨五入)}}) \div 100$$

有効数字 3 桁 4 桁目四捨五入は、
「100m 当り供用日損料」に対してのものです。

換気設備損料

名称	規格	使用数量	単価	金額	
送気管	つる巻鋼管 100m当たり 口径150mm 厚さ1.6mm	1式			
100m当り供用日損料	別紙「採用単価一覧」			●	有効数字3桁4桁目四捨五入
送気用鋼管損料	$(L1+L2 \div 2) \times (\text{供用日数} \times 100\text{m当り供用日損料(有効数字3桁4桁目四捨五入)}) \div 100$			◎ (積算システム入力値)	有効数字3桁4桁目四捨五入

名称	規格	使用数量	単価	金額	
ボルテックスブロワ VB-110-E3	最大風量16m ³ /min 動力 11KW×1台	1式			
運転1日当り損料	別紙「採用単価一覧」			●	有効数字3桁4桁目四捨五入
供用1日当り損料	別紙「採用単価一覧」			●	有効数字3桁4桁目四捨五入
換気ファン損料	$\text{運転日数} \times \text{運転1日当り損料(有効数字3桁4桁目四捨五入)} + \text{供用日数} \times \text{供用1日当り損料(有効数字3桁4桁目四捨五入)}$			◎ (積算システム入力値)	有効数字3桁4桁目四捨五入

(下水A-6-50)

L1 120.8 m
L2 119.14 m
L=L1+L2 239.94 m
運転日数 22 日
供用日数 31 日
1日当り運転時間 9 時間

$$\text{運転日数} \times \underline{\text{運転1日当り損料(有効数字3桁4桁目四捨五入)}} + \text{供用日数} \times \underline{\text{供用1日当り損料(有効数字3桁4桁目四捨五入)}}$$

有効数字 3 桁 4 桁目四捨五入は、
「運転 1 日当り損料」に対してのものです。

有効数字 3 桁 4 桁目四捨五入は、
「供用 1 日当り損料」に対してのものです。

以上